

# 泰星学園同窓会会報



泰星  
TAISEI

## CONTENTS

会長あいさつ

校長あいさつ

同窓会活動報告

泰星紀行

卒業生は今…

泰星学園は今…

同窓生にさく

おすすめのお店

事務局より

同窓会総会のご案内

第9号 2003・6月

発行元 泰星学園同窓会事務局  
〒810-0032 福岡市中央区蟬国1丁目10-10  
TEL (092) 715-9094  
泰星学園事務局  
TEL (092) 712-7181 FAX (092) 716-5036

製作 (有)トライアド



同窓会事務局の直通電話とメールアドレスが出来ました  
TEL (092) 715-9094 (直通)  
メールアドレス taisei-dousoukai.isis.ocn.ne.jp

わたしがあなたを  
愛したように互いに  
愛し合いなさい

15章 12節  
ヨハネによる福音書







会長  
松尾秀夫

「年を重ねただけでは人は老いない。理想を失うとき初めて老いる。歳月は皮膚にしわを増やすが、情熱を失えば心はしぼむ。」…

青春とは一般的に、学生時代にあると考えがちだが、卒業後の長い人生の中に住んでいると思われず。私達、卒業生としても、人生の構築に情熱を持ってあたりたいと思います。そこで皆様方に次の詩を送り致しますので、よろしく笑読ください。



「年を重ねただけでは人は老いない。理想を失うとき初めて老いる。

歳月は皮膚にしわを増やすが、情熱を失えば心はしぼむ。」…

卒業後の長い人生の中に住んでいると思われず。

「青春とは人生のある期間ではなく、心の持ち方をいう。バラの面差し、紅の唇、しなやかな肢体ではなくたくましい意志、ゆたかな想像力、炎える情熱を指す。青春とは人生の深い泉の清新さをいう。青春とは怯懦を退ける勇氣、安易を振り捨てる冒険心を意味する。ときには20才の青年よりも60才の人に青春がある。年を重ねただけでは人は老いない。理想を失うとき、初めて老いる歳月は皮膚のしわ増をやすが、情熱を失えば、心はしぼむ。苦惱・恐怖・失望により氣力は地に這い精神は芥になる。60才であろうと、16才であろうと人の胸には驚異に魅かれる心、おさな兒のような未知への探求心、人生への栄味の歓喜がある。君にも吾にも見えざる駅、遙か心にある。人から神から美・希望・喜悅・勇氣力の靈感を受ける限り君は若い。靈感が絶え精神が皮肉の雪におわれ悲觀の氷にとざされるとき20才であろうと人は老いる。頭を高くあげ、希望の波をとらえる限り、80才であろうと人は青春にして「む。」

(心理学者&詩人 サムエルウルソン作)





## 校長あいさつ



泰星中学・高等学校  
校長 曾根忠明

日頃同窓会の皆様には何かとお世話になっております。

世界中がテロや新型の肺炎に神経をとがらせる大変な時代を迎えておりますが、皆さま、それぞれの場でご活躍のことと拝察いたします。世界の様変わりとともに教育の世界も今までのままではどうにもならない状態になりました。世界はまさに「文明の衝突」の時代を迎えております。そうした対立の中で教育はいかにして対立のない新しい道を見つめるか模索しなければなりません。しかも世の中の移り変わりのめまぐるしい今日、ゆっくり考えるなどと言ってはおれません。ゆっくり考えていたら、そのうちに状況が変わってしまっただけに終わってしまいそうです。

しかし、そのような世界の中にあっても、教育の基本的な部分が変わらないのが救いです。現代の子供たちは何を考えているのか分からないと言われますが、このことは昔から年寄りが若者を評して使ってきたことばでしょう。

世界はまさに「文明の衝突」の時代を迎えております。

年寄りが出過ぎると、若い人々の出番がますますなくなります。

昔も今も同じことが言われるとゆいことは、変わっているようで変わっていないと言つ見方も出来ます。若者が変わったのではなく、年寄りが若者について行けないだけなのかも知れません。これだけ移り変わりが激しい世の中では、年寄りが変化について行けなくても何の不思議もありません。活性化とゆいことばがございしますが、活性化のためには、年寄りが何時までも口出しをしないのが一番よいのです。新しいものに合わせなければならぬ部分については若い人のエネルギーを生かすべきでしょう。年寄りは要らないという意味ではなく、それぞれの良さを生かせる在り様があるはずですよ。

少子高齢化のなかでは、若い人に譲りたくても若い人がいないという悩みをかかえておられる方も多いことでしょう。しかし、これが口実にされて年寄りが出過ぎると、若い人々の出番がますますなくなります。何しろ若者より年寄りの数の方がだんだん多くなるのですから、これからの日本社会は大変です。これからこのような社会に出てゆく若者をどのように教育すればいいのか、今までの尺度では測りきれないものがあるだけに教育の現場もますます考えることが多くなりました。先輩諸兄とくに若さあふれる先輩諸兄のますますのご活躍を期待する次第です。





泰星学園卒業生の活躍ぶりや気になる近況をご紹介します。

第2回目の登場は

第6期生の田中文男さん・第11期生の竹田奉正さん・  
第23期生の川村浩之さん・第33期生の富安正規さん・  
第34期生の近江団さんです。



第6期卒  
**田中文男**  
テラー田中



第11期卒  
**竹田奉正**  
(株)竹田商会



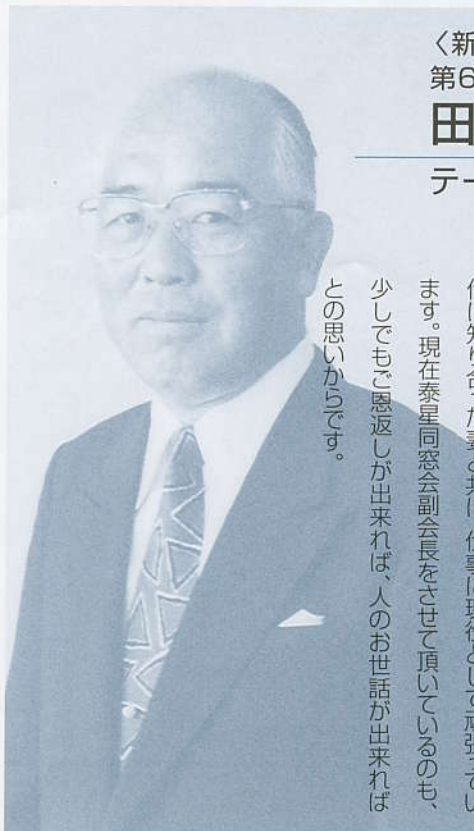
第23期卒  
**川村浩之**  
川村歯科医院



第33期卒  
**富安正規**  
富安合名会社  
富の寿・富安酒造



第34期卒  
**近江団**  
弁護士



〈新生中学校〉  
第6期(昭和28卒)  
**田中文男**  
テラー田中

## 「友人と妻と…」

私は茨城出身なのですが、中1のときに父を亡くし、母方の親戚が福岡にありましたので、そこを頼って来たのが、泰星中学のご縁の始まりです。幼少の折りから、耳が悪く九大病院に通院しながらの中学生活で楽しい中学時代を過ごさせて頂きました。本当は高校に進学したかったのですが、中学卒業間近になって母が危篤になりそのまま帰郷。兄の酒屋を手伝いながら東京の方の学校を頂きました。学校というのは、手に職をつけるということ、日本洋服技能学校に入り、昭和33年に卒業しました。東京で仕事を始めるつもりで、おりましたところ、当時の泰星中学の友人の勧めで、福岡でやれよ！ということになりました。ありがたいことに、こちらで仕事を始めることが出来るようになりました。昭和42年に洋服一級技能士を取得し、この道45年をかぞえるようになりました。暖かい友の応援と技能学校時代に知り合った妻と共に、仕事に現役として頑張っています。現在泰星同窓会副会長をさせて頂いているのも、少しでもご恩返しが出来れば、人のお世話が出来ればとの思いからです。





〈高等学校〉  
第11期(昭和35卒)  
**竹田 奉正**  
(株)竹田商会

## 「アベマリヤ」が 私を育ててくれた

当時、東光中を卒業した私は、市内電車で通学していましたが、毎朝遅刻すれすれでした。双葉女子の坂を駆け登り、走り込むといった具合で足腰の鍛錬にはもってこいでした。あの頃の泰皇の先生方は、今では考えられない程厳しかったと思います。よく往復ピントをいただいております。クラスも普通科商業科があり、悪者とも多かったです。私が印象深く覚えているのは、毎朝夕に歌う「アベマリヤ」です。この歌は、感謝や思いやりといった深い意味が込められていて、当時の私の精神的な支えにもなっていたように思います。今でもそれが、社会生活を送る上でも役に立っていると思われま。私は22歳でこの会社をゼロから立ち上げ、出発をしましたが、今現在エコヤリサイクルといった問題に正面から取り組んだ事業展開を行っています。今では年商、約45億、社員70名の会社になり、これからも、ものづくり、人づくりの面でさらに向上していくつもりです。常に反省の心を持ち、人を大切に思いやる心をもっていれば、道がひらけてくると私は考えています。



〈高等学校〉  
第23期(昭和47卒)  
**川村 浩之**  
川村歯科医院

## 開業を支える ハンドボール魂

泰皇高校を知ったのは、県立高校受験失敗後に二次募集がある高校ということと、初めて知りました。入学時は、全学年で100名足らずの学校で、クラブなどは数える程しかなかったですね。友達の誘いで手伝いに行ったハンドボールクラブにそのまま入部、それが縁で今は公認B級審判のライセンスを取って、福岡県ハンドボール協会の常務理事など数役こなしながらハンドボールの普及に務めています。当時の学校は先輩後輩が仲良く和気あいあいと学園生活を送った思い出がたくさんあります。しかし印象としてやはり一番深いものは、クラブの合宿の時の大ケガです。その時の両親の行動と言葉は忘れることが出来ません。自分の不注意と他の人に迷惑をかけたことの叱りでした。決して人の責任にはいけない。今思えばさすがだなと自分も子を持つ親として、尊敬しています。いろいろな思い出は尽きないのですが、高校卒業後、好きな料理の道をあきらめ、家業の歯科医を継ぎました。50歳にして、勤務医から開業医として新たな第一歩を踏み出しました。苦しいながらも、スポーツマンシップで前向きに頑張っております。





〈高等学校〉  
第33期（昭和57卒）

## 富安正規

富安合名会社  
富の寿・富安酒造

### 楽しかった寮生活

親戚の紹介もあって入学を決めたんですが、実際は寮見学後、環境の良さが決めてになりました。寮生活は楽しかったです。本当に入學してよかったな〜と思っています。今になつては時効ですが、よく抜け出しては、六本松などで焼き鳥一杯といった具合でお酒飲んでました。その当時から父は、タバコはいかん！酒ならいくら飲んでもいい。しかし飲まれるな〜といってました。これならばと、酒飲んでましたね〜。先生に見つかったこともあったんですよ。おとがめがなかったですけど、寮ではなにかあるとよく坊主にされてました。遊びたい放題、好き勝手したな〜というのが実感です。高校生の分際でやりたい放題したのも、今思えば、きびしい父・格式やしきたりへの反発があったんだと思います。私の実家は古い造り酒屋でなおさら、そのことがあったと思います。しかしながら、その父も他界、学ぶべき時に後継者として学ぶ人がいませんでした。周りの多くの人を師として学ばせて頂き、今日の私があります。結果として遊びごとが今の酒造りという人生に役に立ちましたと思います。

〈高等学校〉  
第34期（昭和58卒）

## 近江団

弁護士

### 僕は僕のカラーでいきます！

たくさんある思い出の中でも、ありきたりですけど、タバコを吸って見つけたことや、学校サボって先生に見つかったことなど思い出しますね。それから、10日間の勉強合宿を途中で帰省させられたことなども印象深いですね。当時よく坊主になりましたね〜。生徒会長とかしてきたけど、結構チヨチヨと悪さしてました。でもイメージとしては厳しいというのが高校の印象なのですが、その厳しさがあつたから大学に合格出来たと思います。大学卒業から司法試験を受けて平成3年に合格したのですが、その翌年父が発病9月に他界しました。結果としてその父の後を継ぐかたちになりました。父の存在は今でもとても大きなものなのですが、越えようとか越せないとかいふよりは、僕は僕のカラーを出してマイペースでやって行こうと思っています。



んでいます！

今は生きがいを感じ依頼者から感謝される仕事をして行かなくてはと思っています。39歳、今独身を楽しんでいます！





# 同窓生にきくおすすめのお店

## 創作日本料理 小りん

小さな時から料理に興味をもっていたという小林さんは、泰皇卒業後関西の調理専門学校に入学、その後8年あまり日本料理店で、修業されたそうです。お店は和風懐石が中心ですが、ごちうかといえは創作和風料理といった方がいいですね。料理はご予算に応じて、いろいろと工夫してもらえます。

懐石料理は3,500円～5,000円、8,000円と様々ありますが、二品料理も取り揃えてあります。食材は

新鮮な海の幸が中心でその時の気分や雰囲気に合わせて、お肉が出てきたり、グラタンやシチューが出たりと、これが、お客様に好評だそうです。つまり海の食材だけにとらわれないで自由に出したいものをお出しするといったお店です。店主の小林さんのこだわりで直接お客様の顔を見ながら、目の前で料理していきたく、カウンターテーブル中心ですが、15名程度入る座敷もあります。お酒も様々(日本酒)は20種類程取り寄せてあり、中には珍しいものも…。ご予約があれば、出張料理もされるそうです。

二コリとした顔が、とても愛敬ある小林さんの人柄にひかれ、来店されるお客様も多いそうです。



第34卒(昭和56年度卒)

**小林元也**

〒810-0022

福岡市中央区薬院2-5-33

サントーア薬院1階

TEL (092) 712-3600



## 北海道の素材を生かした料理をテーマに、 様々なバリエーションあふれるメニューで。

## 北海道食市場 丸海屋



たらば盛り  
1,680円～

北海道食市場  
**丸海屋**

第22卒(昭和48年度卒)  
(株) Amage

**M氏**

〒812-0012

福岡市博多区博多駅中央街1-1

(西高架下)

TEL (092) 482-1000

宴会コース各種とり揃えております。  
コース料理4名様～  
料理 **2,000円**～  
(プラス1,000円で飲み放題付)  
ご予算は御相談に応じます。

# 7/11(金) オープン





## クラブ活動報告

現在、泰星高校ハンドボール部の顧問を  
 しています。泰星中学・高等学校45期卒の光成  
 研二郎です。よろしくお願いたします。現  
 在部員は16名で週3回(月・水・土)の活動日  
 に精力的に活動しています。

目標は九州大会に進むことです。限られ  
 た時間の中で、密度の濃い練習を日々心が  
 けると同時に、生徒達には勝負の厳しさは  
 もちろんのことですが、人間性も高めていっ  
 てくれるように、挨拶や日常生活指導も  
 指導しています。

また、今年で創部36年目を向かえ、前任で  
 あり恩師でもある八尋先生や創部当時の先  
 輩方のお話しをお聞きするたびに、そのこ  
 とがクラブ活動するにあたってのエネルギ  
 ーとなっていることは言うまでもありませ  
 ん。これからも、日々、努力と反省を繰り返  
 し活動していきますので、応援よろしくお  
 願いたします。



ハンドボール部  
顧問  
光成研二郎

クラブ名	中学部	高校部
バレー	市大会予選(12/22・23 於泰星) 泰星0-2柏原 泰星1-2当人 泰星0-2日佐 泰星2-0横手 泰星0-2警固	—
サッカー	1/26 中央区サッカーフェスティバル 3位入賞	2/11、雨天の中、1部リーグの福翔・西福岡を迎えて練習試合を行った。実力の差は明白で大差で敗れはしたものの、2部リーグを目指す部員達にとっては貴重な経験となった。
卓球	中央区新人戦 3位入賞	2/11 全国大会選抜予選 東和徹(55期)1-3の選手に破れる。
ハンドボール	1月 新人戦大会 1回戦 泰星14-3原北 2回戦 泰星10-31粕谷	市長杯 高体連 1回戦敗退 1回戦敗退
野球	春休み練習試合	3月下旬 春の九州大会に向けて練習中
バスケットボール	—	練習試合 泰星67-54福岡中央 福岡市総合 泰星48-120玄海 泰星50-92福岡工業
ブラス	12/22 アクロス福岡にてブラスフェスティバルオンクリスマスに出場。	
美術	高1 小山泰祉 福岡市民芸術祭副会長賞受賞	
演劇	12月高文連九州大会(於舗博多座)補助員として参加 12/15 中文連交流会参加	

夢のあと…  
 クラブ活動試合結果



退任



泰星11期卒  
**八尋 良久先生**  
(体育科)

1964年4月東京オリンピックの年、若干22歳で日本体育大学卒業後に奉職して38年間、2003年3月泰星学園を退職し今日を迎えた。当時は木造校舎で静かな森のたたずまの教育環境の中、体育館のない学校であった。この頃から教育熱が高まり塾が多くなり厳しい教育事情が始まった頃であった。

本校も教育風にあおられ生徒数の激減と共に、マリア会の経営放棄。泰星がなくなりそうだと、など思い起こすとこの頃が一番きつかった時で、一言では語り尽くせない。この時に胃潰瘍になり三分の二切除の手術を受けたことも忘れられない。同僚の中島先生と共に深掘敏神父の助言で福岡教区(平田司教)が立ち上がり泰星の再建が始まった。まず、山頭源太郎校長を招き、旧校舎を資金に新校舎建築、新天地(現在の泰星)へ移転。7名の先任教師(7人の勇志)で泰星の土台を築いた「苦しく、厳しく、きつく、楽しい」思い出の時期と思う。イエス又会、そして六ヶ年教育の始まり。大野校長を迎えて、泰星を進学校として厳しい世界への挑戦が始まった。受験成果も結果を出し、「泰星」の名も上昇してきたように

## 母校を去るにあたって

思った。しかし、その反面、豊かな心の欠如、体力のなさ、人としての心の教育不足が感じられて仕方がない、と思うのは私だけだろうか。いじめ・登校拒否・礼儀のなさ・心のゆがみなど、若者の現代疾患といわれる問題が「泰星」にもおそって来たように思う。将来の世界はどうなるのかと不安を感じる今日この頃である。私の教員生活はハンドボールなしでは語れない。昭和43年に創部して35年。多くのOB生を送り出して、毎年1月3日のOB会で再開するのが楽しみにしている。

思い出の多くはハンドにあるといっても過言ではない。このOB生達が陰で無条件に、泰星を盛り上げて支えてくれたことが私にはよくわかる。高校時代から41年間。私の人生は泰星で始まり泰星で終わると思う。「泰星」で私に関わった多くの人達。私を育ててくれた人達に感謝しつつ、今からの人生の糧にし、泰星の「エンブレム」(校章)に恥じないように生きたいと思う。皆様、本当に有り難うございました。次は、同窓会総会の場でお会いしましょう。

退任



泰星10期卒  
**市川 公夫氏**  
(事務部)

私こと、三月末日をもちまして住みなれた、学園を退職いたしました。顧みますと27年間の在職中、公私にわたり多くの皆様に支えられ、充実した社会生活を、送ることができたと存じています。心から感謝しお礼申し上げます。

幸いにして四月より新しい職場も決まり、心新たに勤務致しています。特養ホーム、ケアハウスを経営する社会福祉法人で、何分未経験な世界での仕事ですので、一抹の不安はありますが、とにかくやってみる、という気持ちで頑張っています。現在は体力、気力ともまだ充分ですので、これまでの人生経験を第二の人生、もう一つの人生のなかでいかせる様努力していく覚悟でいます。末筆ではありますが学園の益々の発展と皆様のご自愛と一層のご活躍をお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

新任



泰星43期卒  
**深掘 伸一先生**  
(社会科)

「泰星」の名は、父の母校としてまたカトリック校として、幼いころから私にとつてなじみのあるものでした。ですから初めてブレザーに袖を通して泰星の校門をくぐったときにも、不思議と懐かしい気持ちになったのを覚えています。それから6年間、すなわち小学校出たての12才から大学入試の18才という重要な時期を、泰星でも過ごした友人は一生の財産です。幸い大学院を合わせて9年間の大学生活の間も、OBとしてプラス部の活動を手伝うなど、泰星とのつながりをずっと保つことができました。また、そのおかげで、10歳以上も年の離れた後輩達とも知り合えるという楽しさも味わいました。しかし何よりわたしが、泰星での学生生活で学んだことは、社会にあつて「リーダー」として行動する大切さです。日々の生活から制服、ボランティア活動にいたるまで、先生や先輩方の言葉と行動を通してこのことは、その後の私にとって生き方の基準ともなっています。教師として再び泰星の門をくぐることとなった今、これら泰星で学んだことを学生達に伝えていけるよう、全力をつくしたいと思っています。



## 泰星高等学校2003年度大学入試合格者一覧 2003年3月27日現在

### 〔国公立大学〕

大学名	現役	浪人	合計
(国立大学)			
東京大学		2	2
東京外国語大学		1	1
京都大学		1	1
大阪大学		2	2
広島大学		2	2
山口大学	1	1	2
徳島大学		1	1
高知大学	1		1
九州大学	6	5	11
九州工業大学	3	1	4
九州芸術工科大学	2	1	3
福岡教育大学		1	1
佐賀大学	5	1	6
佐賀医科大学		1	1
長崎大学	1		1
大分大学		1	1
熊本大学	2	1	3
宮崎大学	2	2	4
// (うち獣医)		(1)	(1)
宮崎医科大学		1	1
鹿児島大学		3	3
// (うち獣医)		(1)	(1)
国立大学計	23	28	51
(公立大学)			
都立科学技術大学		1	1
北九州市立大学	2		2
公立大学計	2	1	3
(国立扱いの私立大学)			
産業医科大学		1	1
国立大学統計	30	25	54

### 〔文部科学省所轄外の大学校〕

大学名	現役	浪人	合計
防衛医科大学校		1	1
防衛大学校	2	6	8
大学校統計	2	7	9

### 〔私立大学〕

大学名	現役	浪人	合計
早稲田大学	4	11	15
慶應義塾大学	2	3	5
上智大学	4	2	6
明治大学	1	7	8
法政大学	3	2	5
立教大学		2	2
中央大学	3	3	6
青山学院大学		1	1
東京理科大学	2	7	9
芝浦工業大学	2	2	4
武蔵工業大学	3		3
東京農業大学		2	2
日本大学	4	3	7
学習院大学	1	1	2
國學院大学	1		1
東海大学	1		1
専修大学		2	2
帝京大学	1	3	4
北里大学		1	1
拓殖大学	1		1
玉川大学	1		1
東京電機大学	1		1
日本歯科大学	1		1
明治学院大学	1		1
明治薬科大学		1	1
東京工芸大学	1		1
桜美林大学		3	3
神田外国語大学	1		1
千葉工業大学	5	1	6
奥羽大学		1	1
神奈川大学	2		2
関東学院大学		1	1
南山大学	1		1
中京大学	1		1
藤田保健衛生大学		1	1
// (うち医学部)		(1)	(1)

### 〔私立大学-続き〕

大学名	現役	浪人	合計
大学名			
皇學館大学		1	1
金沢医科大学		1	1
同志社大学	1	5	6
立命館大学	8	10	18
関西学院大学	2	3	5
関西大学		1	1
龍谷大学		1	1
大谷大学	1		1
京都文京大学	1		1
追手門学院大学		1	1
関西外国語大学	1		1
神戸薬科大学		1	1
岡山理科大学	1		1
川崎医科大学		1	1
広島修道大学		1	1
西南学院大学	5	11	16
福岡大学	21	22	43
// (うち医学部)		(3)	(3)
久留米大学	2	2	4
// (うち医学部)	(1)	(1)	(2)
九州産業大学	12	3	15
中村学院大学	1		1
福岡歯科大学		2	2
第一薬科大学	1	2	3
九州国際大学	1		1
九州情報大学	1		1
久留米工業大学	1	1	2
熊本学院大学	1		1
立命館アジア太平洋大学		4	4
私立大学統計	109	133	242

◎本年度卒業生(54期) 175名

## topics トピックス

### 「キャリアディ」って知ってますか？

泰星高校、中学校では毎年9月に父親が「1日臨時教師」として、仕事の内容や体験談、アドバイスを親という立場だけではなく、社会人のひとりとして教えていく時間をもっています。

これまで、就職・医者・コンピューター会社・弁護士など様々です。生徒も普段の授業では学べないものを学べるとあって、熱心に聞き入って授業も真剣そのものです。父親のちがった一面を見ることで、きたるべき社会人としての自覚の第歩となることを望んでいます。

## 現役同窓生紹介

私の高校時代を思い起こすと、私自身、良き友達に恵まれ、先生方も若々しくて熱心で、活気に満ちた学園生活でした。私は教壇に立つときはいつも、そういった自分の高校時代を思い、生徒一人一人が本当の意味で学園生活を楽しくしてくれることを願っています。今年で、私の泰星での教師生活も20年目を迎えます。

昭和59年、春、6年間の大学生活を終え、教師として泰星の教壇に立つことになりました。母校で教えることの喜びと、当時はまだ私自身お世話になった先生方も多くおられ、その為の気恥ずかしさが相俟って複雑な思いで教師生活がスタートしました。

時の流れと共に私と泰星との関わりは、より深いものになっていきました。昭和60年に泰星の聖堂で結婚式を挙げ、昭和62年8月、39期生の夏期補習中に息子の誕生を知り、そして、妻や息子、娘は泰星の修道院、聖堂で洗礼の恵みと共に、その息子は現在、泰星高校1年に在籍しています。今や、泰星は私の人生にとって、最も大きな存在になっています。

29期 大石英雄



## ●同窓会会費納入のお願い

創立以来、卒業生も約7,000名余となりました。

今まで年会費の納入は毎年の卒業生と同窓会総会の出席者が納める会費等で運営されてまいりました。「会員の皆様の一人ひとりの力強い協力でさらなる発展」を目標に日々邁進していきたいと思っています。経済情勢も大変厳しいなか、会員各位の暖かいご理解とご支援をお願いいたします。

●終身会費/50,000円 ●年会費/3,000円

尚、終身会費納入の方には会員証(50度数テレカ)を進呈いたします。

※同窓会総会に出席できない方は、同封の振込み用紙にて振込みをお願いします。 ※終身会費をすでに納入いただいた方は、必要ありません。

※最近、学園同窓会事務局、友人、知人等の名前を語り、同窓生の家庭へ電話がかけられているとの情報がありますが、学園・事務局からは直接個人宅へ電話を発信することはありません。何か不明な点がありましたら事務局へお電話ください。

## ●平成14年度同窓会会費納入状況

終身会費 平成14年に終身会費を納入いただいた方々です。ありがとうございました。[敬称略]

名前	卒業期	名前	卒業期	名前	卒業期	名前	卒業期
大坪潤	52	保利俊雄	43	福井宗陽	48	茂地圭一	50
増崎博則	31	川崎恒治	53	戸嶋太一	51	永田雅士	33
栗田卓	52	西隼一郎	53	永野真喜雄	46	竹崎万恭	53
新貝邦雄	19	佐々木淳	28	永岡映二	32	柴田大介	51
原豪志	53	山下幸樹	48	羽廣健仁	39	窪田明久	53
坂井勇介	52	田中晃	3	杉雄介	42	中村憲彦	49
王丸泰成	50	宮本大介	49	杉直樹	48	増田浩一(旧高田)	50

この他に、219名<167名(郵便振込)・52名(総会時個別納入)>の方々に年会費を納入いただきました。

### 前略

先月の祈念植樹の折は忙しき中校長先生並びに諸先生方に様々お世話になりありがとうございました。

記念として植樹した銀杏も学校の発展と共に成長して行く事を期待しております。

世話人・幹事 渡辺、宮崎

(後列) 森邦蔵 野田廣樹 渡辺明道 山下雄太郎 藤野和伸 藤野良夫 石原信忠 西田浩忠 牧山田一 岩倉啓祐

(中列) 山田博 田中一男 酒井偉彦 藤田邦基 山田勝男 先生 小柳陽太郎 増崎三則 富来正博

(前列) 田中盛男 中井良二 宮崎一男



H14.11.13(水) 記念植樹にて

H14.11.13(水) 中2、高3卒者記念植樹 増崎、宮崎、渡辺、校長 谷氏



平成14年9月20日午後6時より福岡市城山ホテルで、卒業50年と70歳「古希」の祝いを兼ね21名が出席して開かれました。泰皇学園の創立70周年とも重なる慶事に加え、お迎えした恩師小柳陽太郎先生は80歳の「傘寿」の上、最近出版された著者のご披露もあり喜びいばいの華やいだ同窓会になりました。

この機会に学園に学んだ私どものささやかな感謝とこれから学園に学ぶ多くの後輩達が健やかに成長する折念を込めて、校庭の隅に苗木を植えさせていただきました。

## 卒業50周年記念同窓会ひろく

中学第2期・高校第3期合同



## 平成15年度 泰星学園同窓会総会のお知らせ

- 日時 7月12日(土) 6時(総会) 7時(懇親会)
- 場所 博多パークホテル 住所:博多駅前4-11-18 電話:451-1151
- 会費 一般:6,000円(年間費3,000円含) 学生:3,000円(年会費)

主幹事世話人(34期生)近江、楠元、中西 (44期生)磯貝・長谷川 (54期生)井上、壬生、石橋  
副幹事世話人35期生・45期生

<追伸>なお、連絡不行き届きの同窓生の方もおられると思いますので、1人でも多くの方をお誘い頂きたく存じます。

### 東京支部総会のご案内 泰星学園同窓会東京支部

泰星学園同窓会東京支部の第七回総会(懇親会)を開催致します。毎年来しく二十名の出席で行っております。毎年本部より先生が来られ、昔の思い出などを話されています。是非出席をお願い致します。

・期日 平成15年10月4日

・会場 秋葉原ワシントンホテル秋葉原駅下車  
住所千代田区神田佐久間町1-8-3

TEL 03-3265-5311

・総会

19時~21時

・会費

社会人 10,000円(2,000円学生援助の寄付)  
学生 1,000円

★出席希望の方はご連絡ください。

・事務局

(福岡県人会登録済です)

横浜市中区長者町五十七五ノスクエア長者原三三号

オーアイシステム(株)内大場

TEL 045-234-0510

FAX 045-234-0603

Eメール ois@bcjige.ocn.ne.jp

福岡県人会の各校の東京同窓会にも登録して、活動を始めようとしています。

### 四校会連絡会報告

第20回イエヌス会校同窓会連絡協議会が平成14年7月13日  
広島学院翠友会主催で開催されました。山根翠友会会長の挨拶で始まり、議事に移りました。母校とのかかりについて広島学院での現状の報告がされ、卒業生による講演会、授業、進路指導、等々を実施していることが説明されました。またカルカッタ世界大会参加について、前シドニー大会に参加された翠友会副会長 林氏より報告を聞き、派遣についての討議をされました。その他各同窓会のホームページについての現状報告、問題点、将来の展望などを話し合い、議事を終えその後懇親会に移り和気あいあいのうちに次回の開催は泰星学園での開催を決定して無事閉会しました。

### 「14年度同窓の集い」

平成14年7月6日(土)午後6時より、博多パークホテルにて本年度担当幹事33期、43期、53期生の企画、運営によって開催されました。

松尾同窓会会長の挨拶ではじまり、総会司会大串氏(第7期卒)の進行で、議長荒木氏(第20期卒)を選出、議事に移り、市川氏(第10期卒)の説明で決算、予告報告がなされ承認されました。また、監査報告は報告代行として、中島氏(第10期卒)によって行われました。

平成14年度事業計画・予算案も全員一致で承認。ひきつづき、記念写真、懇親会に入り、あたたかい雰囲気のもとで、ゲームなどの催しねが行われて、和気あいあいの中、楽しく時を過ごることが出来ました。



### 訃報



しまもとかなめ  
**島本要氏**  
(カトリック長崎大司教)

平成14年8月31日肺炎のため70歳で死去。島本氏は、泰星高等学校の第1回生として、卒業後、上智大学文学部哲学科に入学。イタリア留学などを経て、キリスト教の普及のため、国際的にも、大きな貢献をなさいました。

心より、冥福を、お祈り申し上げます。